

独立行政法人国立がん研究センター理事会（平成 25 年度第 7 回）議事録

日 時 平成 25 年 10 月 25 日（金）10：00～11：50
場 所 独立行政法人国立がん研究センター 第 1 会議室
出席者 堀田知光理事長 佃和夫理事 末松誠理事 門田守人理事
小野高史監事 長崎武彦監事

議事概要

I. 理事会（平成 25 年度第 6 回）議事録の確認

- ・資料のとおり了承された。
- ・議事録署名人を佃和夫理事と小野高史監事をお願いした。

II. 報告事項

1. 独立行政法人改革等に関する分科会（第 1 回）について

- ・9月26日に行われた独立行政法人改革等に関する分科会（第 1 回）の状況について報告がなされた。
- ・分科会の中に置かれた 4 つの WG が分担して議論することとなり、研究開発法人は第 1 WG が担当すること、及び 10 月 21 日に行われた第 1 WG での説明資料について報告がなされた。

2. 平成 25 年度第 1 回研究開発機関連携会議について

- ・厚生労働省が所管する研究機関及び関係部局等の情報共有・意見交換の場として平成 25 年度第 1 回研究開発機関連携会議が開催されたことについて報告がなされた。
- ・研究費の不正行為をチェックできる仕組み、不正ができないシステムを作ることは必要。研究費を使いやすい制度にすべき。などの意見が出された。

3. 「医療分野の研究開発に関する専門調査会」ヒアリングについて

- ・健康・医療戦略本部に「医療分野の研究開発に関する専門調査会」が設けられ、外部有識者として堀田理事長が「今後のがん研究のあり方」、「臨床及び臨床研究・治験現場が抱える課題及びとるべき方策」についてヒアリングを受けたとの報告があった。

4. 高血圧症治療薬の臨床研究事案を踏まえた対応及び再発防止策について（中間とりま

とめ)

- ・本年8月に厚生労働大臣の下に「高血圧症治療薬の臨床研究事案に関する検討委員会」が設置され、10月8日に出された中間とりまとめについて報告がなされた。

5. NCCのあり方に関する報告書について

- ・「NCCの今後のあり方に関する報告書」を企画戦略局から理事長へ提出したことについて報告がなされた。
- ・寄付金の積極的な受入についての議論がなされた。

6. 稀少がん支援室の設置について

- ・中央病院の組織に、稀少がん支援室を設置するとの報告がなされた。
- ・稀少疾患ネットワーク等の活用ができる体制となることを望むとの意見が出された。
- ・室の名称を再検討した方が良い旨の意見があった。

7. 研究費の適正執行に関するHPの設置について

- ・研究費の適正執行について、HPに掲載するとの報告がなされた。

8. 厚生労働科学研究費の獲得状況について

- ・平成25年度厚生労働科学研究費の獲得状況について報告がなされた。
- ・インハウスの研究費は、外部資金の研究に応募しないとエントリーできない仕組みを作ってはどうかとの意見が出された。

9. (仮称)新治療棟の名称について

- ・12月竣工となる(仮称)新治療棟の名称について「診療棟」とするとの報告がなされた。

10. 健康・医療戦略室の視察について

- ・健康・医療戦略室の視察が10月16日に行われたことが報告された。

11. 田村大臣の視察について

- ・田村大臣の視察について厚生労働省ホームページにフォトレポートとして掲載されたとの報告がなされた。

12. 月次決算(9月分)について

- ・ 9 月月次決算状況及び医事統計について報告がなされた。
- ・ 年間の決算見込みを推計し、今後の対応策を検討すべきとの意見が出された。

III. 審議事項

- ・ 特になし